

衣浦合同レース帆走指示書

1.適用規則

セリング 競技規則 (RRS) (附則D チーム・レース競技規則は除く)
JSAF外洋レース規則、JSAF・運用規定、レース実施要項及び本帆走指示書とする。

2.参加申込、艇長会議、出艇申告

- A) 参加申込用紙に、セル番号/艇名/艇の種類を記入(記入項目もれは、績成を出さない)
例) JPN5656/ハーフエイトブレイク/Far36
- B) 艇長会議 省略し開催しない。
* ただし、フキクラブにおいてはAM 8時30分からクラブハウスにおいて行います。
- C) 出艇申告 各クラブの代表者が、当日レース海面上で、スタート15分前までに本部艇に手渡す。

3.競技者への通知

レース本部からの通知及び帆走指示書の変更等は、レーススタート予定時刻11分前までに、本部艇から通知する。
(L旗掲揚、白板掲示等)

4.レースの日程

平成22年9月19日(日) 予告信号 AM 10時55分

5.レース海面

レースは、衣浦防潮堤より、南 約17㍓沖合

6.コース

- 1) コースは、10分前に本部艇から掲揚するイエローフラッグ(黄色旗)はスタート→上マーク→生田ブイ→フィニッシュ(スタート地点)
- 2) フラッグを揚げない場合は、スタート→生田ブイ→フィニッシュ(スタート地点) マークは、すべて反時計回りに廻航すること。

7.マーク

マークは、オレンジ色ブイを使用する。

8.コミッティーポート 碧南ヨットクラブのモーターポート

- A) コミッティーポートには、オレンジ色旗を、掲揚する。
B) スタート・フィニッシュの本部艇には、オレンジ色旗を、掲揚する。

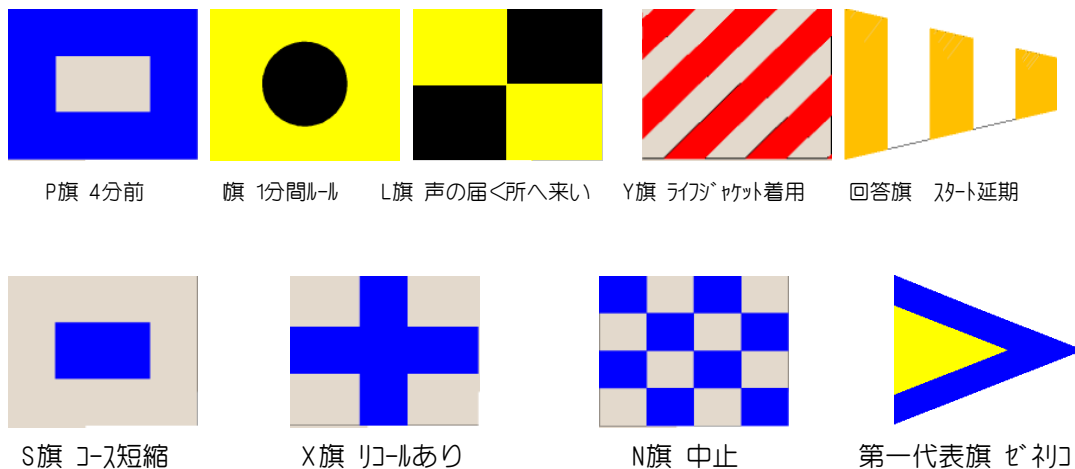
9.スタート

A) スタートは、RRS26を用いワグ旗は、HYCクラブ旗を使用する。

信号	旗と音響信号	スタート信号までの時間
予告	HYCクラブ旗	5分
準備	P旗、旗、Z旗、旗とZ旗、または黒旗;音響1声	4分
1分前	準備信号の降下;1声	1分
スタート	HYCクラブ旗の降下;音響1声	0分

B) スタートラインは、ポートの端となるオレンジ色のマークと、スターポートの端となる本部艇のオレンジ色旗掲揚ポールの間とする。

レース艇はスタート信号後、10分以内にスタートしなければならない。同時刻までにスタートしなかった艇は、DNSとする。



10. 個別のリコール

リコール艇があった場合には、本部艇にX旗を揚げ音響信号「声」、発せられる。掲揚の時間は、すべてのリコール艇がスタート

ライン、又はその延長線の「スタート・サイト」に完全に入るまで、また規則30.1が適用された場合には、それに従うまでとする。

但し、スタート信号後の10分以内とする。

11. ゼリコリコール

スタート信号時に、スタートラインの「コースサイト」にいる艇、もしくは規則30の適用を受ける艇を特定できない場合、又はスタートの手順に

誤りがあった場合、本部艇にゼリコリコール信号の第一代表旗を掲揚し、音響信号2声を発する。

第一代表旗は次の予告信号1分前に降下する。

12. スタートの延期

スタートの延期は、本部艇にAP旗を掲揚し、音響信号2声を発して通知する。スタート予告信号はAP旗降下1分後とする。

13. コースの変更

ありません

14. コースの短縮

A) 全艇フィニッシュに不十分な風の場合にはコース短縮することがある。(RRS32.1 追加)

B) コースの短縮は、コミティメントにS旗を掲揚し、音響信号2声を発して通告する。

この場合には、レース艇はS旗を掲揚したコミティメントとマークの間でフィニッシュすること。

15. レースの中止

レースの中止は、コミティメントにN旗を掲揚し、音響信号3声を発して通告する。新しいスタートの予告信号はN旗降下1分後とする。

16. フィニッシュ

フィニッシュラインは、ポイントの端となるオレンジ色のフィニッシュマークとスタートポイントの端となる本部艇のオレンジ色旗掲揚ポイントの間とする。

17. タイムリミット

タイムリミットは、スタート後3時間(180分)とする。タイムリミット以前にフィニッシュ出来なかった艇はDNFとする。

18. ジュリー

19. 抗議

A)抗議は、受付ない

20.失格に代わる罰則

A)RRS第2章の規則違反については、失格に代わる罰則として、(720° 回転)の罰則が適用される。

21.レース旗

A)レース参加艇は各クラブ旗を予告信号からレース終了まで、もしくは棄権するまでバックステイに掲揚しなければならない。

B)レースを棄権した艇は、直ちにレース旗をおろし、速やかに近くのコミティボートに報告しなければならない。

22.ライフジャケット

A)海況に応じてライフジャケットを着用すること。

B)本部艇にY旗が掲揚された場合、乗組員全員はライフジャケットを着用しなければならない。

23.レース委員会(レース本部)の所在

平成22年9月19日(日) AM8時30分からPM4時まで本部艇又は碧南ヨットクラブ

山下幸良 090-4214-9211

24.ハンドikap

A)方式 東海T.C.Fを提供する。(毎年Iリカップにて使用しています。)

B)修正時間が同一の場合にはGPHの小さい艇を上位とする。

参考 JSAF外洋レース規則 第7条 インガンの使用

落水者救助、遭難艇(船舶)救助、衝突回避、その他緊急事態に対処するためにインガンを使用することが出来る。

但し、インガンを使用した場合には、その状況(使用した目的、時間、場所等)についてフィニッシュ後レース委員会に速やかに報告

しなければならない。漁船、その他一般動力船との出会いでは、衝突回避が最優先です。微風時、視界不良時には

インガン使用が衝突回避に有効な場合があります。無用なトラブルを避け、遠慮なく活用し、報告ください。